

前期日程

令和7年度入学試験問題（前期日程）

数 学

（農学部）

————— 解答上の注意事項 —————

1. 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
2. 問題冊子1冊および解答紙4枚がある。解答紙は1枚ずつ切り離して使用すること。
3. 問題は **1** から **4** まで4問ある。各問の解答は所定の解答紙にのみ記入すること。
4. 解答は、できるだけ解答紙の表面にすべて書くこと。やむを得ず解答紙の裏面を使う場合は、表面の右下に「裏面に続く」と書き、解答の続きを裏面の仕切り線の下に記入すること。
5. 解答しない問題がある場合でも、解答紙4枚すべてを提出すること。
6. 問題冊子は持ち帰ること。

1 1から6の目が1つずつ書いてあるが、 $k = 1, 2, 3, 4, 5, 6$ について、 k の目が出る確率が、1の目が出る確率の k 倍であるさいころを考える。次の問に答えよ。

- (1) このさいころを1回投げたとき、3の目が出る確率を求めよ。
- (2) n を2以上の自然数とする。このさいころを n 回投げたとき、3の目が2回以上出る確率を n を用いて表せ。
- (3) このさいころを2回投げて出る目の和が偶数になるとき、3の目が1回以上出る条件付き確率を求めよ。

2

Oを原点とする座標空間上に3点A(1, 0, 0), B(0, 2, 0), C(0, 0, 1)をとり、点Cを中心とする半径1の球面をSとする。点PがS上を動くとき、次の間に答えよ。

(1) 球面Sの方程式を求めよ。

(2) 点Q(a, b, c)は、点Pのとり方によらず、 $\overrightarrow{AP} \cdot \overrightarrow{BP} - \overrightarrow{OQ} \cdot \overrightarrow{CP} = 2$ を満たすとする。定数a, b, cの値を求めよ。

(3) 点PがS上を動くときの、 $\overrightarrow{AP} \cdot \overrightarrow{BP}$ と $AP^2 + BP^2$ の最大値をそれぞれ求めよ。

3 $0 \leq \theta \leq \pi$ とし, $y = \sqrt{3} \sin 2\theta + \cos 2\theta + 6 \sin \theta - 2\sqrt{3} \cos \theta - 2$ とする。
 $t = \sqrt{3} \sin \theta - \cos \theta$ とするとき, 次の問に答えよ。

- (1) t^2 を $\sin 2\theta, \cos 2\theta$ を用いて表せ。また, y を t を用いて表せ。
- (2) t のとる値の範囲を求めよ。
- (3) y の最大値と最小値を求めよ。また, そのときの θ の値をすべて求めよ。

4 k を定数とし、 $f(x) = 4x^3 - 3x^2 + k$ とする。また、正の実数 α は $f(\alpha) = 0$ および $f'(\alpha) = 0$ を満たすとする。次の問に答えよ。

- (1) α および k の値を求めよ。
- (2) 方程式 $f(x) = 0$ を解け。
- (3) 関数 $y = f(x)$ の増減を調べ、そのグラフをかけ。
- (4) 曲線 $y = f(x)$ と x 軸で囲まれた図形の面積を、積分を計算することにより求めよ。